

自学のすすめ

R8. 3



?



勉強は何のためにするのでしょうか？



教育長 星 俊也

いつも「自学のすすめ」を熱心にお読みいただきありがとうございます。

私は、家庭学習の習慣や読書する習慣を身に付けることは、子供たちにとって一生の宝物になると考えており、これまでいろいろな視点から家庭学習について話題を提供してきました。そこで今回は、「そもそも勉強って何のためにしているんだろう」ということについて一緒に考えてみたいと思います。

私は、勉強の目的は「人として自立するため」だと思っています。将来様々な問題や課題に突き当たった時に、自分で考え自分の力でそれを乗り越えていくために必要な知恵や判断力を日々の勉強で身に付けているのだらうと考えています。

具体的にお話ししましょう。例えば、小学校6年生の修学旅行に目を向けてみます。最近の修学旅行ではグループでの自主研修が組み込まれることが多く、自分たちで見学先を選び、そこまでの交通手段や経費を調べたり、見学先について事前学習をした上で質問事項を準備したりします。先生方の手を離れて自分たちだけで行動するのですが、これは小学校の低学年の子では到底できるはずのないことですよね。でも6年生であれば地図も読めますし道に迷っても誰かに尋ねることができます。のどが渇いてもどこかで飲み物を手に入れたりしながら何とかして目的地にたどり着くことができます。小学校6年間の勉強が、修学旅行の自主研修を可能にしているのです。

中学、高校と進むにつれて、このような自力で課題を乗り越えなければならない場面が増えてきます。もちろん社会人になればあらゆることを自分で判断しながら生活したり仕事についたりしていくことになります。

人生に必要な判断力や生きる知恵は一朝一夕で身につくものではありません。毎日の学習や様々な経験を積むことで少しずつ身に付いていくものです。あの大リーグのイチロー選手はこう言っています。「夢をつかむということは一気にはできません。小さなことを積み重ねることで、いつの日か信じられないような力を出せるようになっていきます。」野球の世界も勉強も同じなのですね。

私は近くにいる仲間たちに「何のために勉強していると思う？」と質問してみました。ある人は「なりたい自分になるためだ」と思います。やりたい仕事についたり、自分らしく生きたいと思ったときに、勉強したことはそれを支えてくれると思います。」と答えてくれました。別のある人は「将来誰かの役に立てる自分になるためだ」と思っています。すべての学びは思いやりに繋がっていると考えています。」と答えてくれました。二人ともすばらしい考えを持っています。

「何のために勉強しているのか？」この答えはたくさんあると思います。皆さんはどう考えますか。この答えをさがし続けることにも大きな意味があるのだと思います。

「自学のすすめ」をそのための一助にさせていただき家族の話題にしていいただければ幸いです。